

平成21年4月25日

『ほたるのビオトープ』による環境教育』

～平成20年度東大阪市豊かな環境基金活用事業に係る成果報告～

東大阪市立孔舎衛東小学校
ほたるの会

地域といっしょに守り育てる孔舎衛東のビオトープ

1. 事業目的

- ◇「ほたるのビオトープ」を整備・拡大・延長することで「ほたる」がよりたくさん飛び交う環境づくりに努める。
- ◇「ほたる」が育つ環境を守ろうとする心と態度を養う。

2. 事業（活動）内容

6年

平成20年4月21日
「ほたる」の幼虫放流

平成20年6月12日
「ほたる」を鑑賞する夕べ

孔舎衛東小の伝統へ

5年

平成20年6月4日
「ほたるの学習Ⅰ」☆産卵容器作り
平成20年6月27日
「ほたるの学習Ⅱ」☆幼虫観察
平成20年2月27日
「ほたるの学習Ⅲ」☆幼虫の水槽飼育開始
*平成21年2月～3月にかけて、
ビオトープ拡張工事実施
(10月下旬～4月の幼虫飼育・ほたるの会)

3. 学習する子ども達の様子

4. みんなの力を結集したビオトープ拡張工事

5. 学校を支えてくださる地域・ほたるの会

6. 6年生になっても***

7. 事業による具体的な成果と今後の取り組み

- ◇「ほたる」は、きれいな水や生い茂る草があるところにしか生息できず、環境のバロメーターとしてビオトープを活用した環境学習に今後も取り組んでいける。
- ◇「ほたる」の飼育やビオトープ拡張工事を通して、人（地域）や自然（ほたる）と出会い、生活の中に根づく環境や自然を大切に作る心を育てることができた。
- ◇年々参加者が増えている6月の「ほたるを鑑賞する夕べ」をさらに充実したものにできる。
- ◇ビオトープの整備を充実させることにより、豊かな環境づくりを推進し学校及び地域の誇り（町の宝物）として、全市に発信していくことができる。